

栃木県眼科医会理事会だより（平成 25 年度第 1 回）

日 時：平成 25 年 5 月 15 日（水） 午後 7 時

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原（裕）会長、旭、吉澤（徹）副会長、大久保（彰）、大野、城山、苗加、福島、上田、井岡、
高橋（雄）、斉藤（哲）、堤、石崎、早津（宏）、蘇、牧野、後藤理事、宮下監事、柏瀬（宗）、
川島顧問 計 21 名

欠席：安藤、小幡、松島（博）理事、鈴木（隆）監事、早津（尚）、稲葉（光）、田口、斉藤（武）、佐
藤、妹尾顧問 計 10 名

《会長挨拶》

今年度は日眼医の公益法人化に伴い、変則的に 1 年限りの任期となります。任期は短いですが、栃木県眼科医会の定款変更を含め盛りだくさんの仕事がありますのでご協力をお願いいたします。

《総 務》

報告：1. 平成25年度栃眼医総会開催報告（5月12日（日）自治医大）

出席 91 名 委任状 29 名 計 120 名 / 会員総数 164 名でありますので総会は成立した。

平成 24 年度の栃眼医会務報告・会計報告・平成 25 年度第 1 回日眼医定例代議員会報告等が行われた。続いて平成 25 年度の栃眼医事業計画・予算案・平成 25 年度の役員の件、会則等改訂の件などが協議され承認された。

2. 日眼医より送付の「平成 25 年度各種補助事業と日眼医からの通知予定の一覧」の件
日眼医事務局から通知された。

3. 福島一哉先生（宇都宮市 福島眼科医院）の母上 福島美穂子様が 4 月 20 日（土）ご逝去。
会員へ F A X 連絡。当会より弔電。

4. 会員の移動・変更の件

自宅住所変更	B 堀 秀 行（日光市 阿久津医院）
	B 堀 こずえ（栃木医療センター）
	B 佐藤 彩 （自治医大）
会員種別変更	B→A 斎藤信一郎 （小山市 斎藤眼科医院）
	A→B 斎藤 明郎 （小山市 斎藤眼科医院）

協議：1. 平成25年度第2回日眼医定例代議員会、定例総会出席者と提出議題(6月23日（日）ザ・キャピタル東急)

原会長 吉澤副会長 出席 （6/22三宅先生のお祝会がある）
代議員改選の件 A案(各都道府県眼科医で選挙を管理する案)

2. 理事会の進め方等について

次回の理事会から、回覧物をプロジェクターで供覧。

今後の理事会案内・議題送付などは、メールアドレス登録者にはメールで送る。

3. 規約・細則等の整備について

日眼医の改編に伴い栃眼医の会則、役員改選等についても見直してゆく

7月・9月の理事会で協議し、平成26年1月までに形にして来年度の総会に諮問する

4. 入会(転入、開業を含む)希望者について

転入 B 堤 瑛理 (国際医療福祉大学病院眼科) (東京都より)

入会 C 坂本 晋一 (自治医大)

C 反田 茉莉 (自治医大)

5. 日眼医より送付の「平成25年度表彰対象者のお知らせ」の件

役職永年勤務者 当県の対象者は 原会長。

6. 稲葉顧問から辞任届

今までのご協力を深謝し、受諾した旨お返事をする。

《経 理》

報告：1. 栃木県アイバンク協力募金箱集計報告

5月12日 州談会・総会の際に集金 182,407円

領収書はアイバンクから直接医療機関に届きます

2. 第64回栃木県眼科集談会収支報告

集計中のため次回の理事会で報告する。

協議：1. 本年度眼医会費等の徴収について

会費は例年通り 口座振替は6月7日の予定である。

2. 一次救急診療保険料の支払いの件

眼科一次救急診療の往復通勤に対する保険 68,800円/年 5月14日に支払う。

《学 術》

報告：1. 平成24年度栃木県医学会会誌投稿について

事務局より必要事項を投稿した。

2. 第65回栃木県眼科集談会開催の件(5月12日(日)自治医大)

予定通りの開催 96名出席

協議：1. 第49回栃眼医研究会の開催の件(ファイザー製薬と共催6月14日(金))

宇都宮グランドホテルで開催する。

2. 第 66 回栃木県眼科集談会の開催について

11 月 15 日(金) (第一希望) または 29 日(金)で調整中である。

3. 第 36 回獨協医大栃眼医合同講演会の件 (7 月 26 日(金)獨協医大)

特別講演: 『進化し続ける流出路再建術』

陳 進輝 先生(北海道大学大学院医学研究科眼科学分野診療教授)

『早期緑内障の発見術・治療術』

杉山 和久 先生(金沢大学医薬保健学域医学類 視覚科学教授)

4. 平成 26 年度、春の集談会(・総会)開催期日の件

WOC2014 との絡みでまだ未定だが、5 月 11 日(日) (第一希望) または 18 日(日と候補とする)。

5. 集談会等に参加を希望する栃眼医会員以外の会費徴収について

コメディカル等は、会費はC会員と同額とする。(案内状に明記)

原則として、栃眼医会員の医療機関に勤務するコメディカルに限る。

開催施設に勤務するコメディカルについては、会費を免除する。

県外から招聘した特別講演の講師は会費を免除する。

《医療安全対策及び福祉》

報告: 1. コメディカル講習会の件 (第 5 回 5 月 12 日(日))

《保 険》

報告: 1. 平成 25 年度第 1 回健保研究会の件 (5 月 12 日(日)自治医大)

井岡、吉澤 (徹)、千葉、旭、宮澤、鈴木 (隆)、木村出席。

2. 関ブロ健康保険委員会アンケートの回答提出について

関ブロ事務局に返信した。

《広 報》

報告: 1. 栃眼医会報 46 号について

原稿締切の 5 月末までにできるだけ多くの会員に投稿願いたい。

協議: 1. ホームページリニューアルの件

QR コードを表示することについても検討する。

2. 制作費用の見積もり、維持費等について

《公衆衛生》

報告: 1. 地域医療に係わる県民協働事業費補助金交付申請の件

「目の愛護デー記念行事」に対して交付申請 20 万円の請求をする。

2. 第 2 回とちぎロービジョンネットワーク情報交換会議 議事録の件

獨協医大 鈴木先生から事務局に送付。各理事に転送済した。

協議：1. 「目の愛護デー」の件（ララスクエアビル）

10月6日(日)開催

講演 自治医大 川島先生

相談員 茨木先生、早坂征次先生、有澤先生

2. 平成25年度 J R P S 医療講演、相談会への講師の件（9月15日(日)）

県西部 鹿沼市 堤先生に依頼する。

3. 一次救急診療の保険更新の件

事務局から手配した。

《医療対策》

報告：1. 平成 25 年度栃木県 C L 販売管理者継続研修会講師について

県薬務課・県医師会と調整する。

講師 塩谷先生、 県薬務課から一人の予定である。

協議：1. 日眼医より送付の「『医療機器・販売業等の管理者に対する継続的研修』の作成資料について」の件

講師に確認、配布は遠慮してほしいとのことであるので当会からは送らない。

《勤務医》

協議：1. 第 18 回栃木県眼科手術談話会の件(5月24日(金)宇都宮医師会館)

特別講演 原岳先生

2. 「日本医薬情報センター」から手術談話会の抄録等情報提供の依頼について

日眼医開催の学会などは応じていないので、今回は応じないこととする。

《日眼医連盟》

報告：1. 日眼医連盟より「平成 25 年度日本眼科医連盟 臨時協議委員会 摘録」送付

連盟会費の徴収率を上げる

羽生田先生の上位当選を図る

2. 日眼医連盟より「衆議院 予算委員会 第四分科会 議事録」送付

《その他》 次回理事会は7月17日(水)に開催する。

以上

(福島一哉 記)